

第7回 全国コミュニティサイクル担当者会議

開催日：平成29年3月15日(水)

場所：都道府県会館 1階 101会議室

主催：国土交通省 都市局 街路交通施設課

世界各国で導入が進んでいるコミュニティサイクルは、都市の新たな移動手段として注目を集めています。国内におきましても、地域の活性化や公共交通の機能補完、観光振興等を目的に、多くの都市で本格導入が進められています。

こうした取組事例を通して、コミュニティサイクルの利用可能性やその効果、運営上の課題などが明らかになってきました。

この担当者会議は、コミュニティサイクルに取り組む地方公共団体やコンサルタント、関連事業者等が一堂に会し、情報交換を行うことを目的に開催するものです。

会議次第

13:20 - 13:50	開場・受付 (ポスター展示があります)
13:50 - 14:00	開会挨拶 国土交通省 都市局 街路交通施設課 課長 渡邊 浩司
14:00 - 14:40	基調講演 「「まちづくり」として自転車交通を考える」 「地球の友・金沢」 三国 成子
14:40 - 15:00	国土交通省からの情報提供「コミュニティサイクルの取組等について」 国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 栗田 泰正
15:05 - 16:05	参加団体からの発表 ○ 鹿児島市 「鹿児島市コミュニティサイクル「かごりん」 ～人とまちをリンクする「かごりん」がもたらす相乗効果～」 環境局 環境部 環境政策課 主任 白石 剛士 ○ 横浜市 「横浜都心部コミュニティサイクル事業の取組について」 都市整備局 都市交通部 都市交通課 竹本 健吾 ○ 港区 「都心6区による広域相互乗り入れ実証実験の取組について」 街づくり支援部 交通対策担当課長 西川 克介 ○ 公益社団法人 日本交通計画協会 「国内外の事例から見る最近の動向」 交通計画研究所 企画室長 三浦 清洋
16:05 - 16:55	ポスターセッション 港区、横浜市、金沢市、姫路市、鹿児島市、NPO法人ポロクル、エムシードウコー、栄ミナミアリアマネジメント社会実験協議会（名古屋市）、日本交通計画協会
16:55	閉会

